

平成 22 年度 第 3 回 法律学教育 F D / I C T 活用研究委員会

I. 日 時 ; 平成 2 2 年 9 月 2 8 日 ( 火 ) 午後 1 時 4 0 分から午後 3 時 3 0 分

II. 場 所 ; 私立大学情報教育協会事務局会議室

III. 出席委員 ; 吉野一, 加賀山茂, 高畠英弘, 笠原毅彦  
(事務局) 井端事務局長, 森下主幹, 渡邊職員

IV. 検討事項

1. 学士力実現に求められる I C T 活用もよる教育改善モデルの検討について

・事務局より, 現在検討している問題に対する参考資料として, 読売新聞の記事『「学ぶ力」低下に懸念』が紹介された。

・委員長より, 前回委員会議事録につき承認の確認がなされ, 承認された。

① 「少人数講義タイプ」

・改訂版の変更点の説明が, 詳細になされた。

・人・物・金の側面援助が必要。

・A42 頁として ICT と講義内容と, いずれに力点を置くべきか。とりわけ ICT の記述をどこまで残すかが検討された。

・事務局より, 報告書の目的, および書式・分量・項目につき, 整理がなされた。

② 「立法政策タイプ」

・改訂版の変更点の説明がなされた。

・学生間の議論の場としてのオンライン会議室の活用を

・立法政策と予防法学の内容について, 議論がなされた。

・学生に立法政策的思考を教育するための具体例につき, 議論がなされた。

③ 「大教室講義タイプ」

・改訂版をもとに説明がなされた。

・体系的理解を確認するための学生による報告の重要性を説明した。

・講義の報告に, ICT を絡めた形(オンライン会議室の報告・議論)を加えることが提案された。

3. 今後の検討スケジュールについて

・メーリングリストでやりとりすることにより, 一週間単位でまとめる。

・改訂版を 10 月 5 日までに三頁改訂版を, 最終版を 10 月 12 日に提出。

4. その他

・次回の委員会開催日 ; 10 月下旬をめどに ML で打ち合わせ。